

# Go 言語、Python の案件・求人に増加の兆し

## COBOL エンジニアのニーズは低落

～レバテック 2016 年度エンジニア人材市場動向調査～

レバレッジズは業界大手のエンジニア/クリエイター専門エージェント「レバテック」(<https://levtech.jp/>) で 2016 年度の業務委託案件と求人動向を調査しました。その結果は次の通りです。

### 調査結果の概要

#### ①業務委託案件・求人の全体の傾向

Java と PHP の業務委託案件・求人が全体の約半数を占める。

Java、C/C++のシェアは1ポイントほど増加。

シェアが半減した COBOL を覗いては全体の傾向に大きな変動は見られない。

#### ②業務委託案件の傾向

Android、COBOL のシェアがいずれも 1.5 ポイント前後低下。

反対に JavaScript、C#/C#.NET は 2 ポイント以上、

Ruby、Python、Go 言語は 1 ポイント前後シェアを増やした。

#### ③求人の傾向

シェアを Java、JavaScript は 3～4 ポイント、

VB.NET、Scala は 0.6～0.8 ポイントそれぞれ増やした。

一方 PHP、HTML はシェアを 2.2～2.8 ポイント落とした。

#### ④シーズンごとの伸び

シェアは小さいものの Go 言語、Python の案件・求人は昨年夏頃から増加の兆し。

COBOL はシーズンを追うごとに需要が低下し続けた。

PHP、Objective-C/Swift、Android、Unity は 1 年を通してニーズが比較的安定していた。

### ■調査概要

調査対象：「レバテックフリーランス」および「レバテックキャリア」の業務委託案件、求人データ

調査期間：2016年4月1日～2017年3月31日

有効データ数：4355件

## ■調査結果の詳細

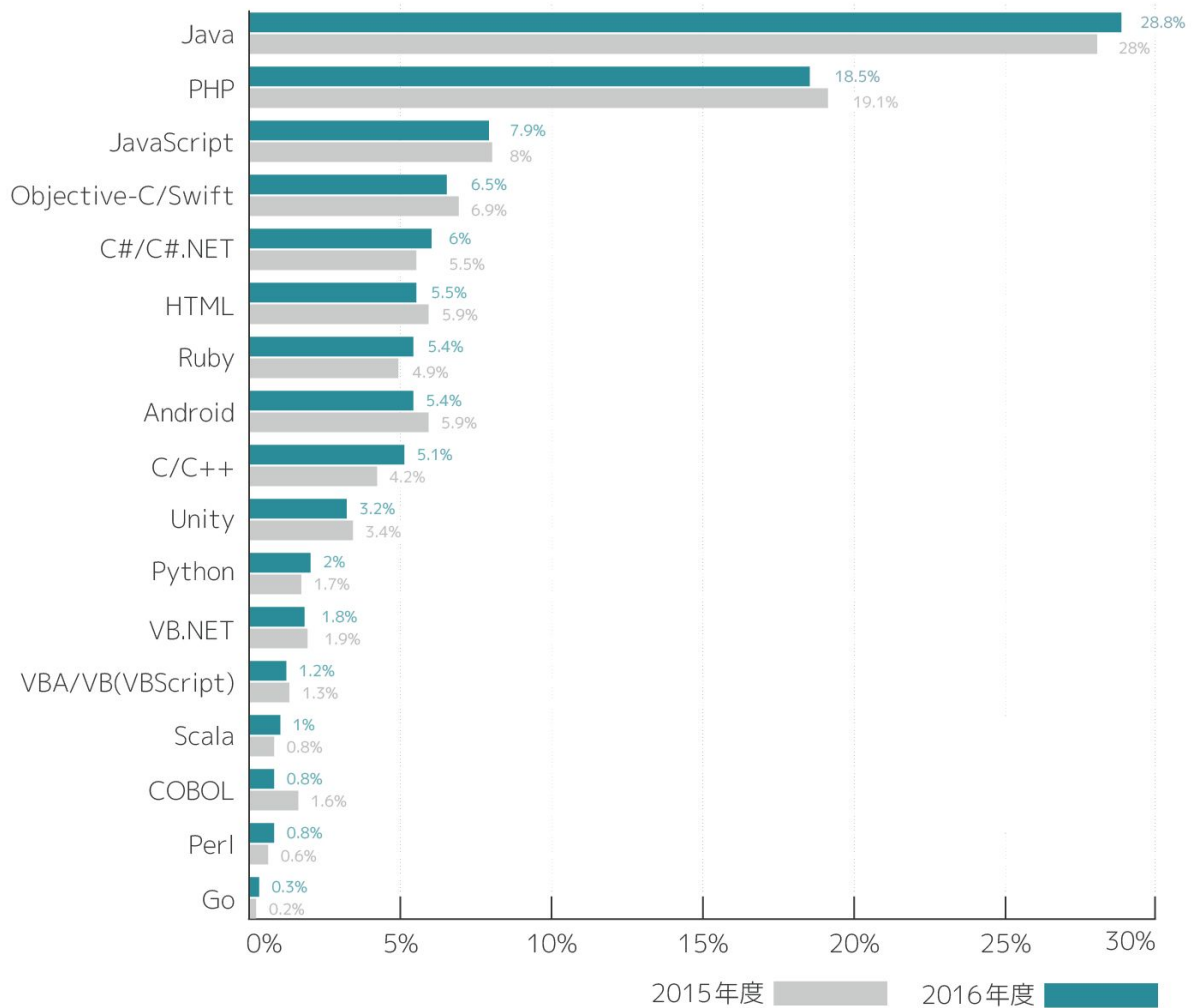
### ①業務委託案件・求人の全体の傾向

Java と PHP の業務委託案件・求人が全体の約半数を占める。

Java、C/C++のシェアは1ポイントほど増加。

シェアが半減した COBOL を覗いては全体の傾向に大きな変動は見られない。

【総合】2016年度レバテックでの言語/技術別求人・案件の割合



レバテックの2016年度の業務委託案件・求人を分析したところ、昨年度と同様に最も割合が多いのは約3割のJava、次いで約2割のPHPでした。依然この2言語だけで全案件・求人のほぼ半数を占めています。

昨年度と比較するとJavaとC/C++は1ポイントほど増加。C#/C#.NET、Ruby、Python、Scala、Perl、Go言語も微増でした。半面PHP、Objective-C/Swift、HTML、Androidは微減しましたが、半減したCOBOLを除いては全体の傾向に大きな変動は見られませんでした。

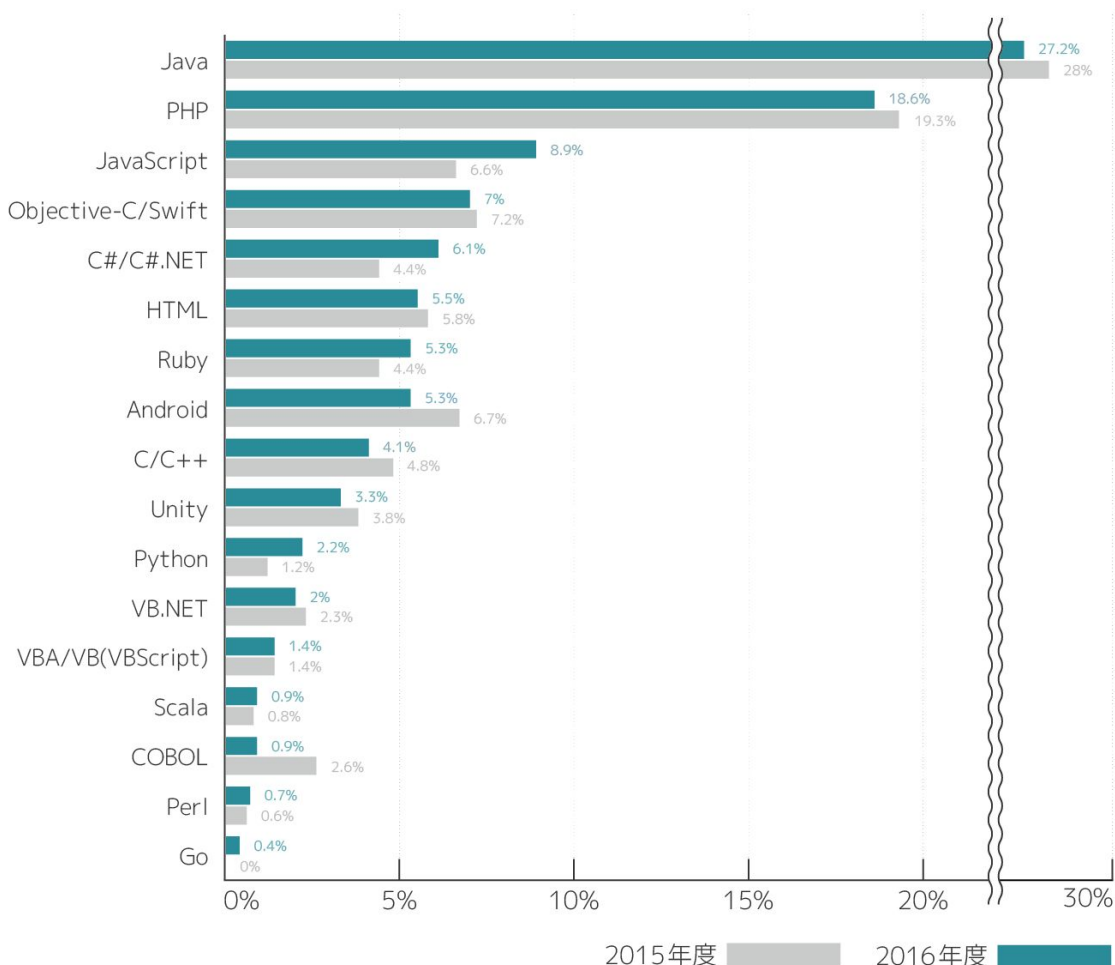
## ②業務委託案件の傾向

Android、COBOL のシェアがいずれも 1.5 ポイント前後低下。

反対に JavaScript、C#/C#.NET は 2 ポイント以上、

Ruby、Python、Go 言語は 1 ポイント前後シェアを増やした。

【業務委託案件】言語 / 技術の割合



フリーランスエンジニアに業務委託する「レバテックフリーランス」の案件データでは、COBOL は 1.7 ポイント、Android は 1.4 ポイントいずれもシェアを落としました。COBOL は FinTech 対応で Java へ切り替えた金融系企業が複数社あったのが影響したようです。Android はハイブリッドアプリでのアプリ開発が可能な Xamarin の案件が増加していたので、案件数が減少したと考えられます。

割合が増加したのは JavaScript、C#/C#.NET、Ruby、Python、Go 言語です。

JavaScript はフロントエンドでできることが増えた上、サーバーサイド側の開発でも使われるなど用途が拡大したためシェアを伸ばしたようです。

機械学習やデータ分析、IoT、ロボティクスに使える Python は需要増がシェア拡大に貢献した模様。

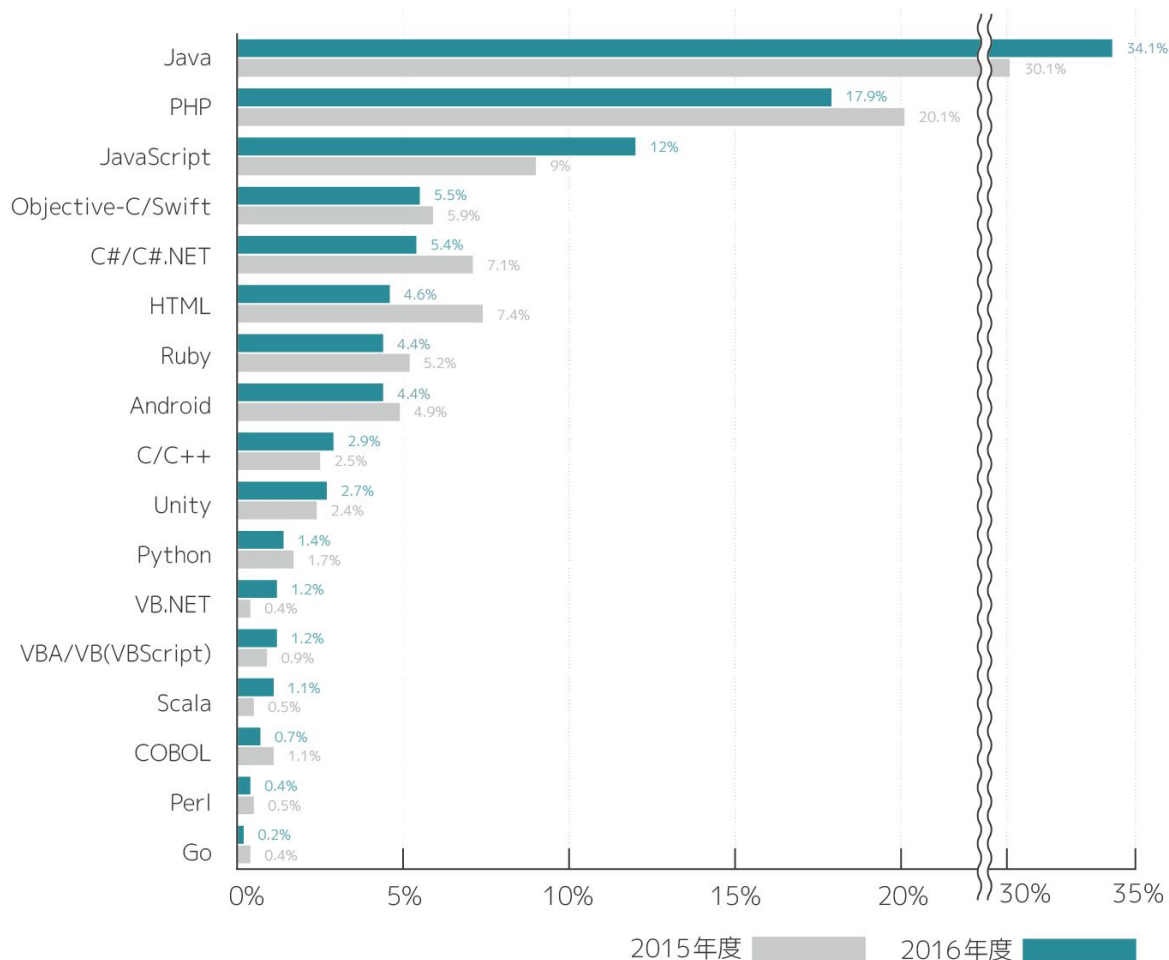
Ruby は、数年前まで PHP で作っていた企業が新規サービス開発時に Ruby を使ってみるケースが増えてきているのが影響しているでしょう。PHP は手早く簡単に開発できる長所がある反面いろんな書き方でも動いてしまうため、チーム開発の連携でバグが頻発するリスクと捉えるエンジニアもいます。

Go 言語は新規サービスや API 基盤の開発に使うケースが増えています。現場のエンジニアからの要望で新規プロジェクトに Go 言語を採用し、既にノウハウを持っているフリーランスエンジニアにプロジェクト参画を依頼する企業が多くなりました。

### ③求人の傾向

シェアを Java、JavaScript は 3~4 ポイント、VB.NET、Scala は 0.6~0.8 ポイントそれぞれ増やした。一方 PHP、HTML はシェアを 2.2~2.8 ポイント落とした。

【求人】言語 / 技術の割合



エンジニアの転職を支援する「レバテックキャリア」の求人データでは、Java は 4 ポイント、JavaScript は 3 ポイント、VB.NET は 0.8 ポイント、Scala は 0.6 ポイントそれぞれシェアを伸ばしました。

Java・Scala は、正社員採用にあたって「Java や Scala を用いたアプリケーションの開発経験」を求める企業が目立ちました。VB.NET も Scala 同様に Java 求人の増加に伴ってシェアを伸ばしています。プログラミング初心者の入門言語としても名高く、「未経験 OK」の案件が微増したことも影響したと考えられます。

JavaScript はフロントエンド、サーバーサイド共に求人数が伸びています。フロントエンドでは開発環境でフレームワークに AngularJS を記載する企業が増えていることから、フロントエンドもリッチに開発する企業が増加していると考えられます。また PHP や Ruby と併せて JavaScript も使える求人も多く、フロントからサーバーサイドまで一貫して対応可能な人材のニーズが高まっていることが伺えます。

一方 PHP、HTML は他言語・技術の伸びに押されたためか、今年度は 2 ポイント以上落としました。正社員としてのニーズが減少したようです。

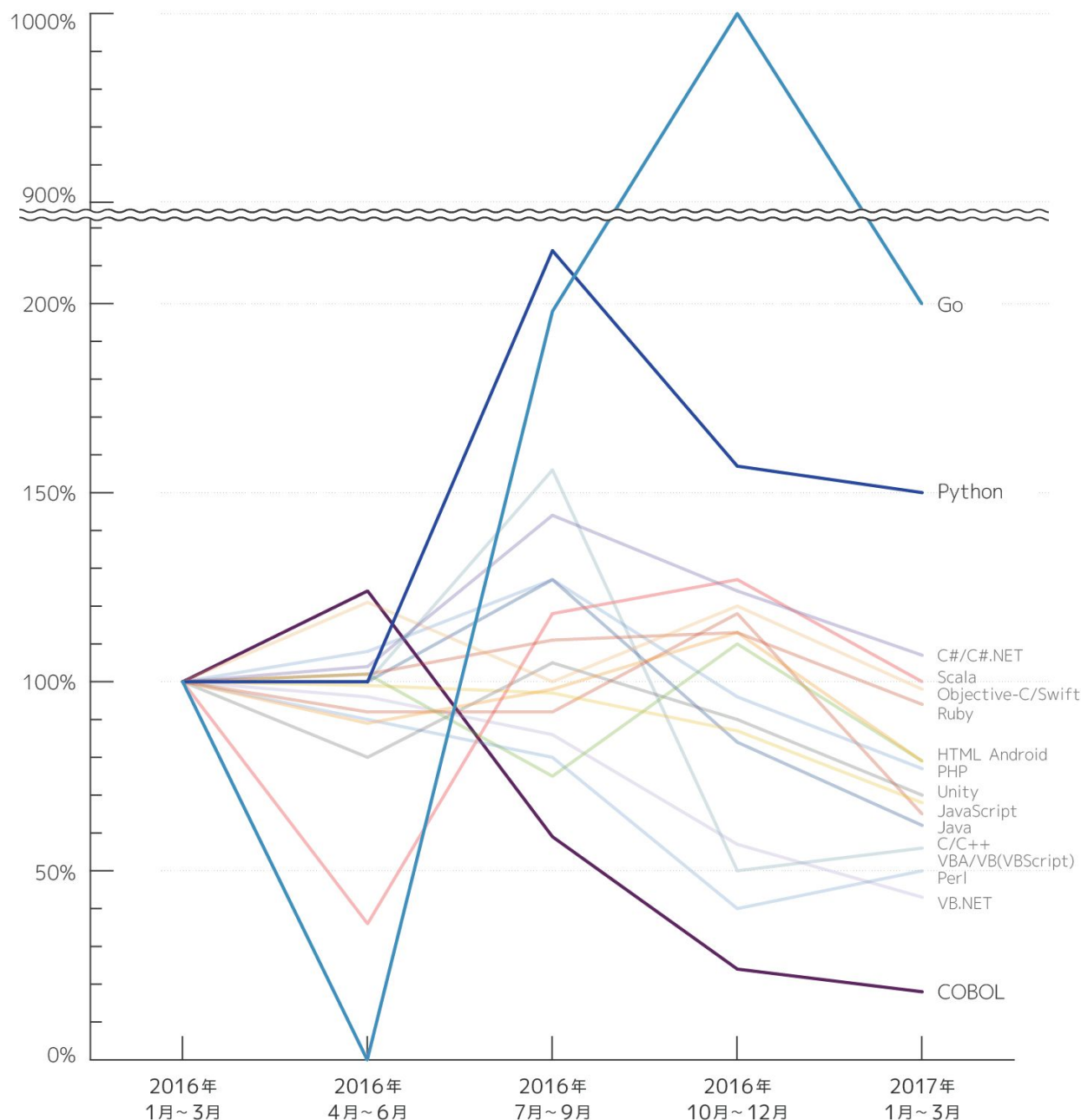
#### ④シーズンごとの伸び

シェアは小さいものの Go 言語、Python の案件・求人は昨年夏頃から増加の兆し。

COBOL はシーズンを追うごとに需要が低下し続けた。

PHP、Objective-C/Swift、Android、Unity は1年を通してニーズが比較的安定していた。

言語 / 技術別シーズンごとの案件・求人の伸び  
(2016年1月～3月の求人・案件数を100%とした場合)



案件・求人数の増加率を3ヶ月単位で分析すると、全案件・求人中のシェアが小さい Go 言語、Python は大きく変動しましたが 2017 年 1 月～3 月に向かって増加傾向が見られ、2017 年度注目の言語となりそうです。反対に COBOL はシーズンを追うごとに需要が低下し続けました。

PHP、Objective-C/Swift、Android、Unity は他の言語/技術に比べると年内での案件・求人数の変動が小さく、1 年を通して比較的安定した需要がありました。

## ■レバテックについて



レバテックは、IT・Webエンジニア/クリエイターに特化したサービスです。



レバレジーズは 2005 年の設立以来、一貫して Web・IT 業界のエンジニアと企業を繋ぐ SES（システム・エンジニアリング・サービス）事業を展開。2014 年に事業名を「レバテック」に変え、サービスを拡充しました。現在は業界最大手のフリーランスエンジニア専門エージェント「レバテックフリーランス」をはじめ、転職エージェント「レバテックキャリア」、総実施数 200 回を超える技術者向け無料イベント「ヒカ☆ラボ」など、エンジニア/クリエイターのキャリアステップのための様々なサービスを提供。登録者は 3 万 6,000 人を超えます。

▽「レバテックフリーランス」フリーランスエンジニア専門エージェント

<https://freelance.levtech.jp/>

▽「レバテックキャリア」エンジニア/クリエイター専門の転職エージェント

<https://career.levtech.jp/>

▽「レバテッククリエイター」フリーランスクリエイター専門エージェント

<https://creator.levtech.jp/>

## レバレジーズ株式会社について（<http://leverages.jp/>）

システム開発の受託業務で 2005 年に創業。今や平均年齢 26 歳ながら年商 195 億円（2017 年 3 月期）、社員 700 名、国内外に 13 拠点を持つミドルベンチャー企業に成長しています。事業創造のプロフェッショナルとして業界トップのエンジニア専門エージェント「レバテック」をはじめ、IT・医療・介護など幅広い分野で事業を展開。新規事業への積極投資と、広告製作から運用まですべてのマーケティング活動を内製化するインハウスマーケティングを武器に「時代を動かす企業」を目指します。

本社所在地：〒150-8510 東京都渋谷区渋谷 2-21-1 渋谷ヒカリエ 17F・18F

代表取締役：岩槻知秀

設立：2005 年 4 月

事業内容：自社メディア事業、システムエンジニアリング事業、メディカル事業、人材紹介事業

### ■本リリースに関するお問い合わせ

レバレジーズ株式会社 広報部 吉田

TEL: 090-9967-1865 / 03-5774-1632 MAIL: [pr@leverages.jp](mailto:pr@leverages.jp)